ELECTRIC POWERED MODEL
NEX FBL E6 550
XG8
DMSS DUAL MODULATION SPECTRUM SYSTEM
TAGS MINI 3 AXIS GYRO SYSTEM
JR CCPM 140°

設定マニュアル

はじめに

本書は JR 製 XG8 の CCPM 設定及び、TAGS MINI の設定に関する説明と標準的なデータシートを記載しています。

その他のプロポをご使用になる場合は、お持ちのプロポの取扱説明書を併せてご覧ください。
ボタンやスイッチの名称が異なる場合は、それぞれ適切に読み替えて設定してください。

また、JR-CCPM は「サーボに関する設定」と「操舵に関する設定」はそれぞれ別々のものであるという点に注意し、以下の内容を十分にご理解の上作業してください。

・初期設定は標準的なものです。テストフライト後、微調整が必要な場合があります。
・設定にあたり、ご使用になるプロポのトリムレバー、トリムツマミをすべてニュートラルにしてください。(ゼロ位置)
・レバースイッチ関係はすべて 0 の位置に倒してください。(手前側ではなく、後側に傾いた状態です。)
・設定内容によってアンプに通電させる項目があります。万一に備え、メインローターが回転しない様、ピニオンギヤーを外しておくか、メインギヤーと噛合いがなくなるまでギヤー間隔を広げて作業してください。

JR PROPO®

1. プロポの初期化

①電源スイッチを入れ、液晶左下の【LST】キーを押して[■ FUNCTION LIST　1/3]画面を表示させる。

②【FNC】キーを 2 回押して [FUNCTION LIST 3/3] を表示させた後、ダイヤルを回して [▶ SYS. LIST] を反転表示させてからそのまま押す。

③「SYSTEM LIST 1/2」画面が表示されます。ダイヤルを回して「MODEL SEL.」を反転表示させ、そのまま押す。

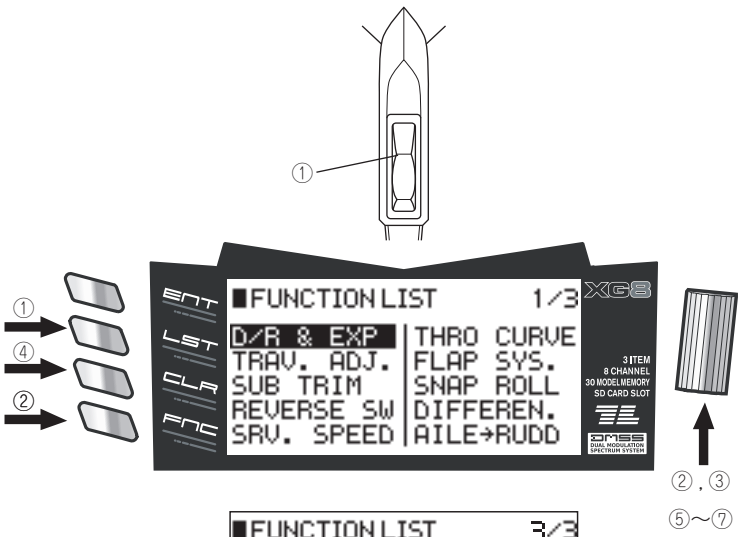
④ [RF-POWER OFF?] と表示されるので、【CLR】キーを押して [YES] を選択する。

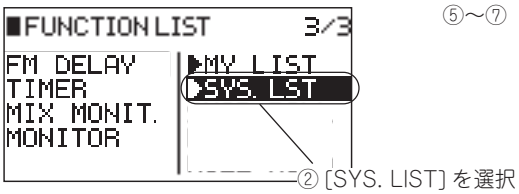
⑤現在のモデルナンバーが表示されるので、ダイヤルを回して反転表示させ、そのまま押す。

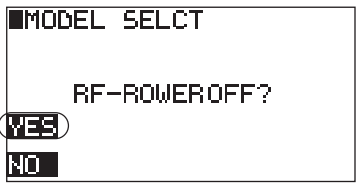
⑥ダイヤルを回してリセットしても構わないモデルを選択し、そのまま押す。

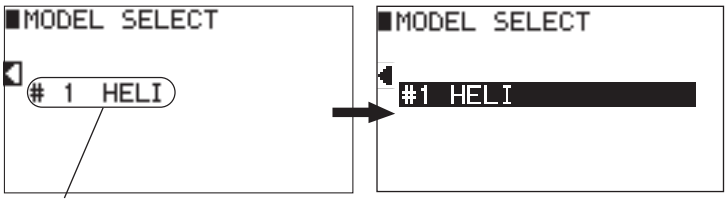
⑦【LST】キーで [■ SYSTEM LIST　1/2] 画面に戻り、ダイヤルを回して [COPY/ERASE] を反転表示させ、そのまま押す。

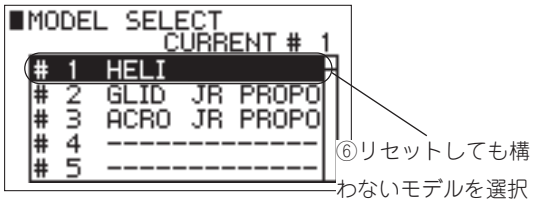
⑧ [RF-POWER OFF?] と表示されるので、そのまま【CLR】キーを押して [YES] を選択する。

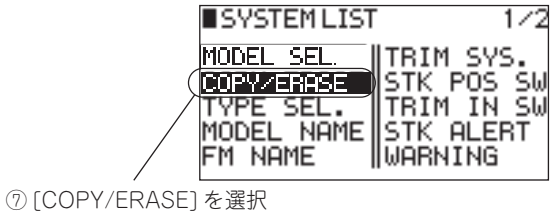


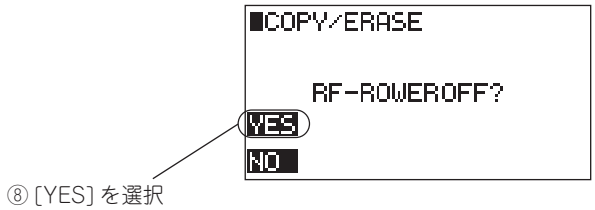




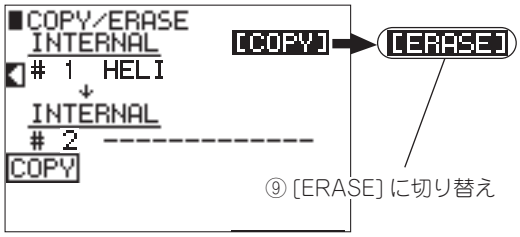




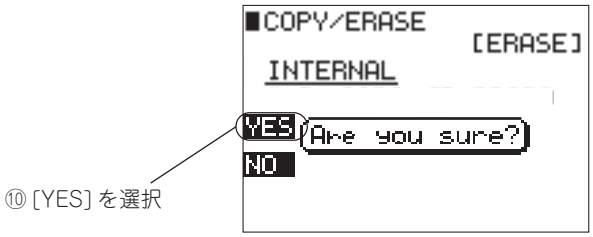




⑨ダイヤルを回し、〔COPY〕を反転表示させ、そのまま押して〔ERASE〕に切り換えてから、【FNC】キーを押す。



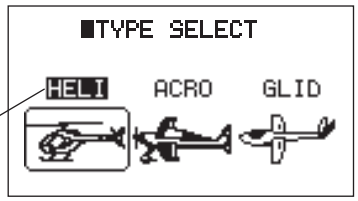
⑩〔Are you sure ?〕と確認表示が出るので、【CLR】キーを押して〔YES〕を選択する。



2. ナビゲーション機能による設定

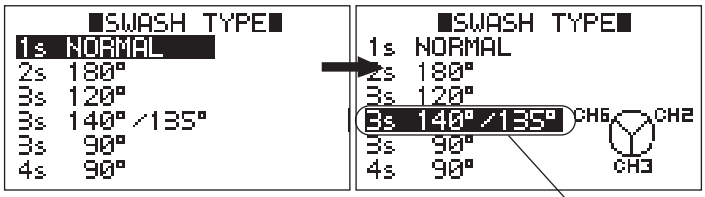
初期化や、新しくモデルを作成した時、モデルタイプを変更した場合には自動的に表示されます。

①ダイヤルを回して〔HELI〕を選択し、そのまま押して確定させる。



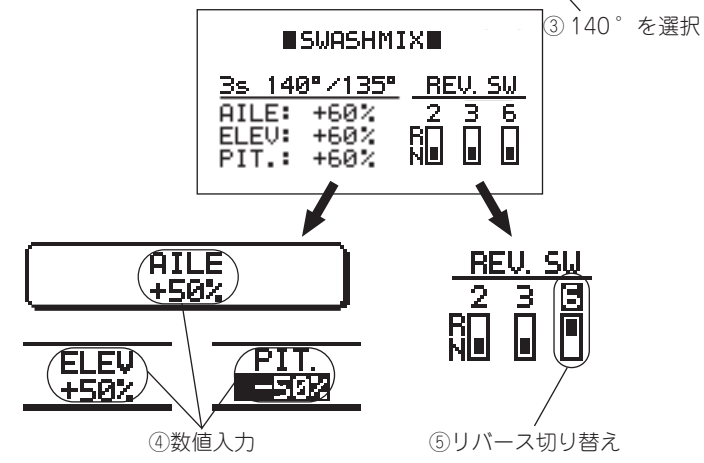
②〔MODEL NAME〕入力画面が表示されるので、モデルネームを入力する。
（【ENT】キーを押して省略する事も可能です。）

③ダイヤルを回して〔3s140° /135° 〕を選択し、そのまま押す。



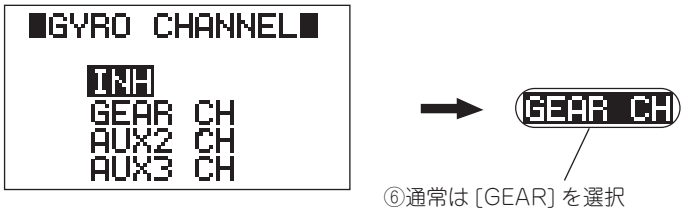
④選択したスワッシュタイプに合わせたミキシングとリバース画面が表示されたら、ダイヤルを回して変更したい項目に移動させ、そのまま押して数値を入力する。

※本機はスワッシュプレートが上がるとローターピッチがマイナス方向に動作します。
また、スワッシュプレートが下がるとローターピッチがプラス方向に動作します。



⑤ダイヤルを回し、変更したいチャンネルに移動させ、リバース方向を切り換え、【ENT】キーを押す。

⑥〔GYRO CHANNEL〕画面でジャイロの感度切り替えを設定したいチャンネルを選択し、ダイヤルを押す。
（通常は GEAR に設定してください。）

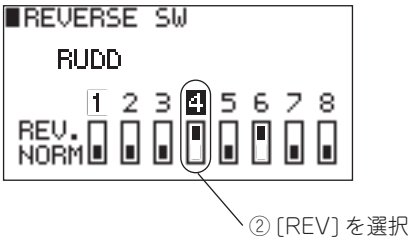


⑦【LST】キーを 2 回押して、通常画面に戻る。

3. リバース方向の確認

①【LST】キーを押し、
〔FUNCTION LIST　1/3〕を表示させる。

②ダイヤルを回して〔REVERSE SW〕を反転表示させ、
そのまま押す。リバース方向が右図の様になっているか
確認してください。

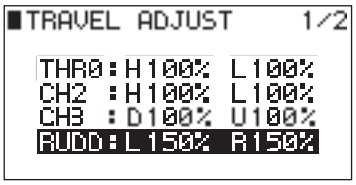


③【ENT】キーで通常画面に戻ります。

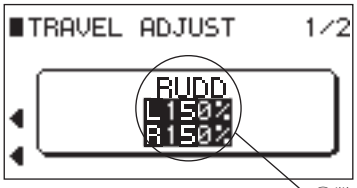
4. トラベルアジャストの設定

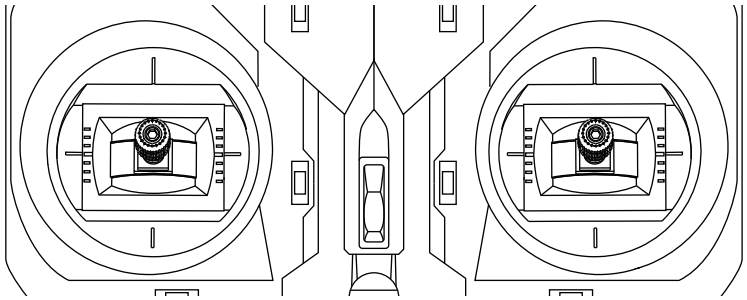
①【LST】キーを押し〔■FUNCTION LIST　1/3〕を
表示させ、ダイヤルを回して〔TRAV. ADJ.〕を選択し、
そのまま押す。

②ダイヤルを回して〔RUDD〕を選択し、そのまま押す。



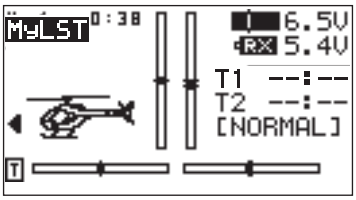
③ダイヤルを回して図の数値を入力し、もう一度押し
て確定する。





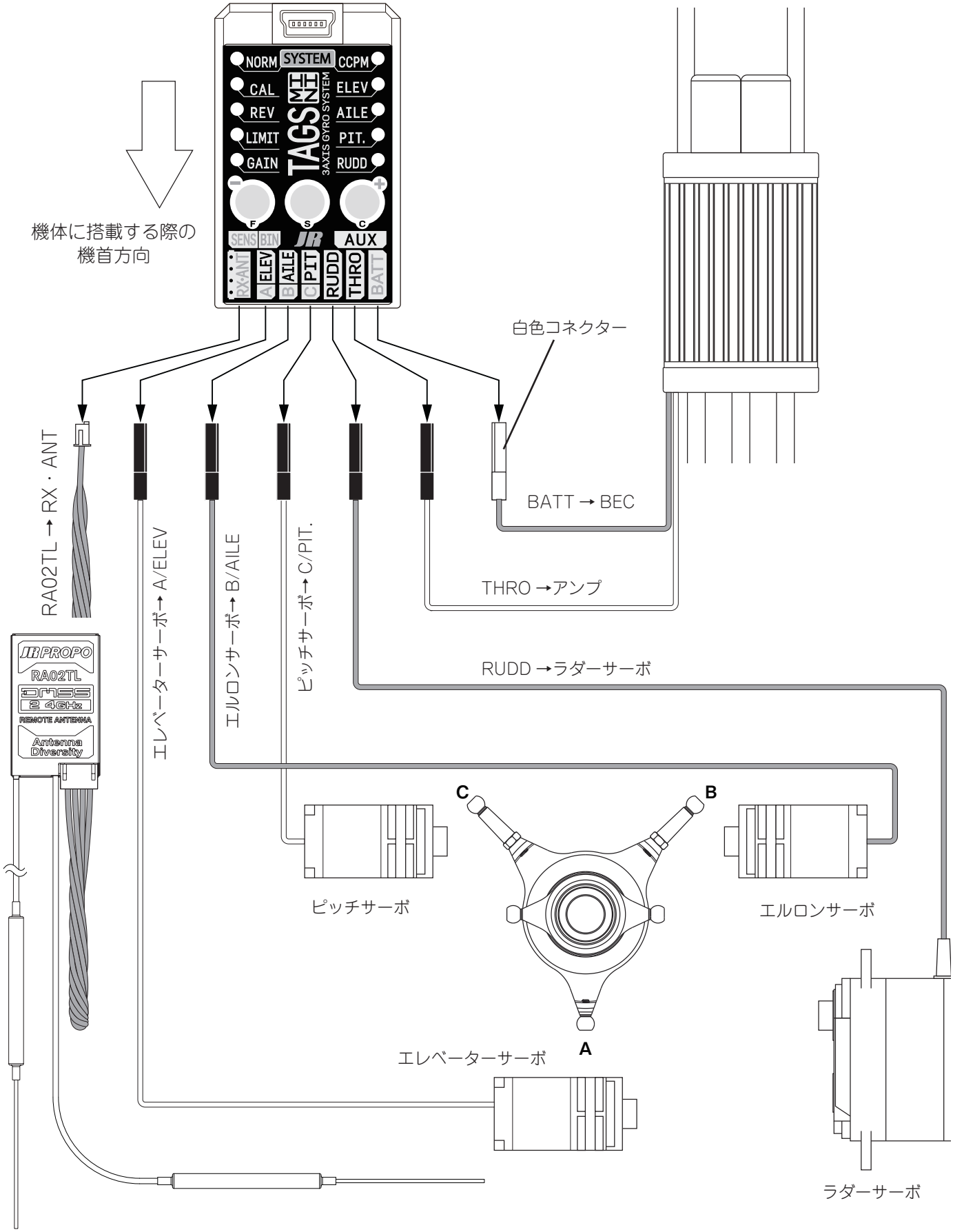
※〔H〕〔L〕・〔L〕〔R〕・〔D〕〔U〕の切り替えは、各ス
ティックで行います。

④【ENT】キーを押して通常画面に戻す。



配線図

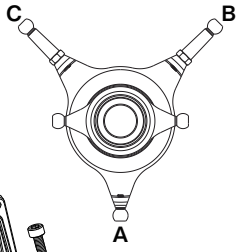
サーボとジャイロ、アンプの差し込みを良く確認して作業してください。(サーボのリードハーネスは色分けがしてありますが、見やすくする為のものです。サーボや配線を指定するものではありません。)



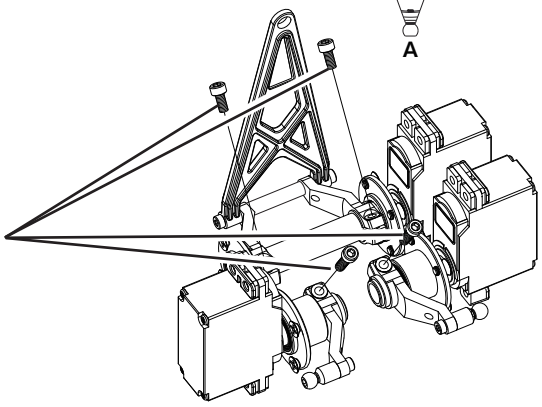
サーボのニュートラル調整

TAGS MINI 付きモデルはキャリブレーションは設定済みですが、下記に従い、ニュートラル調整のみ行ってください。

※ TAGS MINI の場合、スワッシュプレートにリンケージする 3 個のサーボは図のようにスワッシュプレートを上から見た際に、A の位置にあたるサーボを「エレベーターサーボ (ELEV)」、B の位置にあたるサーボを「エルロンサーボ (AILE)」、C の位置にあたるサーボを「ピッチサーボ (PIT.)」と呼ぶ事とします。



全てのコントロールレバー L/R は必ず仮止めとしてください。



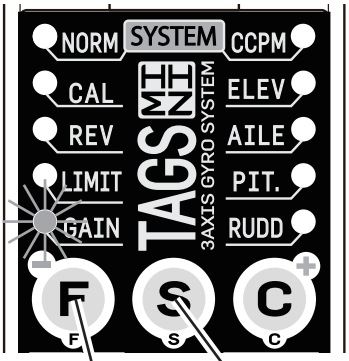
※これらのキャップボルトを緩めてください。

①モーターが回転しないようにモーターへの配線を外し、プロポの電源スイッチを入れ、アンプにバッテリーを接続してください。

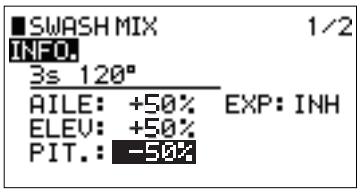
②各サーボ のニュートラルを合わせます。(プロポの各スティック・トリムは中立位置にします。また、ピッチトリム調整機能のあるプロポはこれらも中心に合わます。)

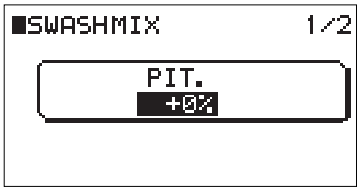
③ S(セット) ボタンを長押しします。LED が回転するように点滅してファンクションメニューになり「GAIN」LED が点灯します。

※誤ってもう一度 S(セット) ボタンを押してしまうと、ゲイン調整になります。その場合には、バッテリーを外し、再び接続してください。



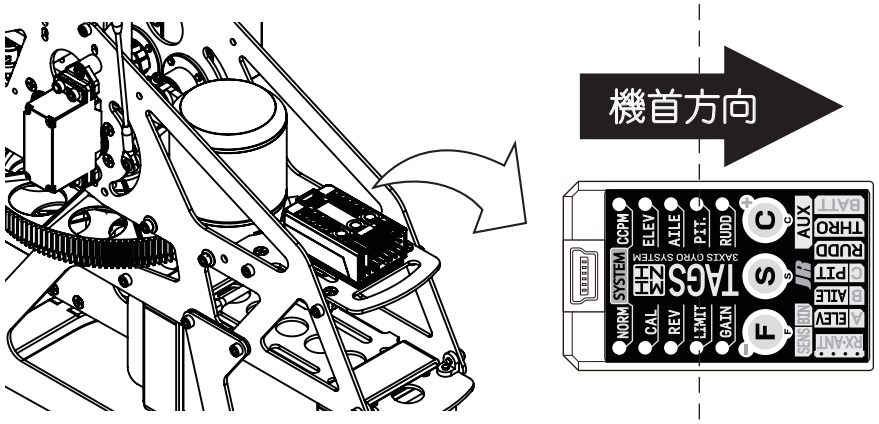
④ 3 個のスワッシュサーボをニュートラルで固定する為、プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を 0% にしてください。





※重要※

ジャイロの搭載方向は、図の向きに搭載してください。
(異なる向きに搭載すると、キャリブレーションをやり直す必要があります。)



⑤フレームとコントロールレバー L/R を貫通させる様に、アライメントピンを通します。

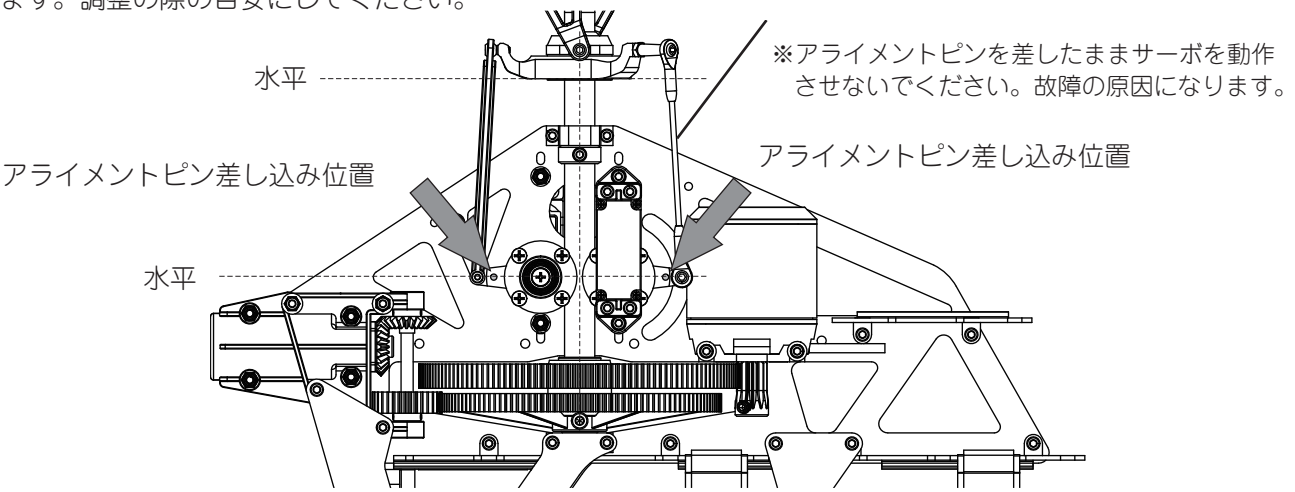
⑥プロポ、受信機 (機体) の電源が入った状態で、下図の様にコントロールレバー L/R を水平にして、ピンを差し込んだまま、仮止めのボルトをしっかり固定します。その後、アライメントピンを抜き去ってください。

⑦リンケージロッドが指定寸法通りに組立てられていれば、この状態でスワッシュプレートも水平になるはずです。もしスワッシュプレートが水平にならない場合は、リンケージロッドの長さを調整してください。

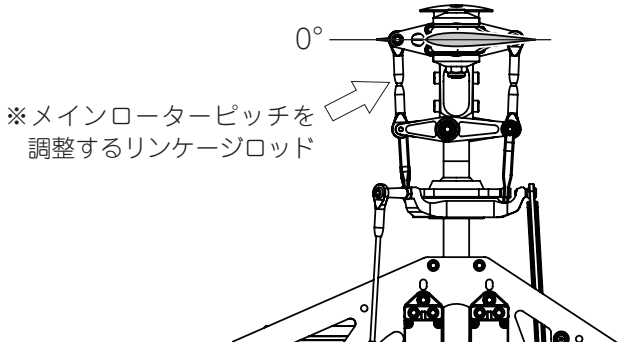
※マストにはプラス 12° と -12° の位置にマークがあります。調整の際の目安にしてください。

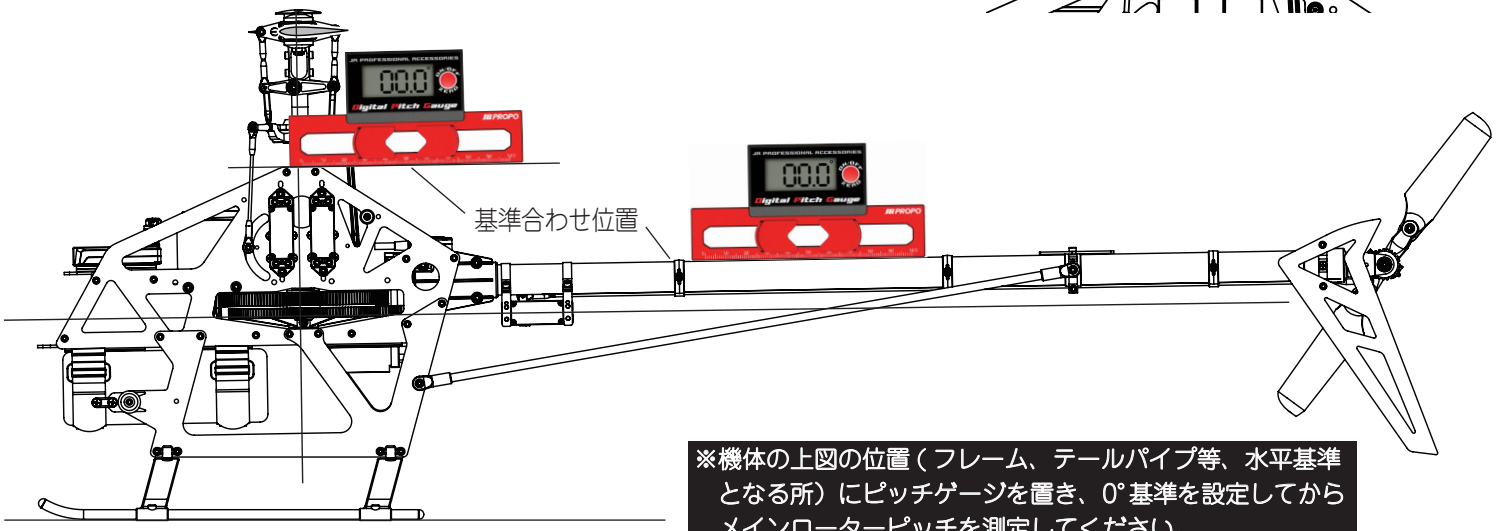
※スワッシュプレートを水平に調整するリンケージロッド

※アライメントピンを差したままサーボを動作させないでください。故障の原因になります。



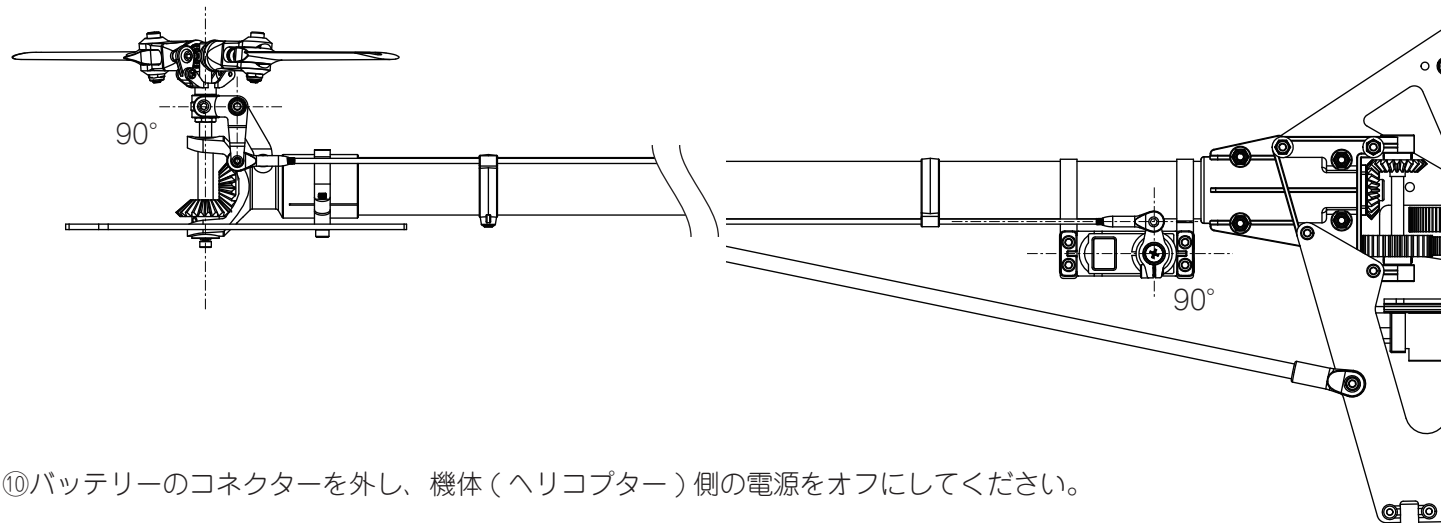
⑧メインローターのピッチが 0° になるように、リンケージロッドの長さを調整してください。
「SWASH MIX」の数値が 0%にセットされているので、プロポのピッチ (スロットル) スティックを操作してもスワッシュプレートは反応しなくなっています。





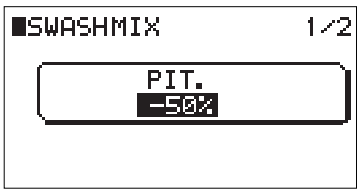
※機体の上図の位置 (フレーム、テールパイプ等、水平基準となる所) にピッチゲージを置き、0° 基準を設定してからメインローターピッチを測定してください。
※ピッチ測定は必ず 0° 基準を設定した方向からのみを行ってください。測定方向が異なると 0° 基準がズレてしまい、正しいピッチが測れません。
(上図の場合は左側面からのみ測定可能です。前後方向や反対側の右側面から測定すると基準がズレてしまいます。)
※設定した 0° 基準を保つため、ピッチ測定中は機体を移動したり 回転させないようにしてください。

⑨ラダーの調整を行います。
テールコントロールロッドが、下図のように 90° になっている事を確認してください。僅かにずれてしまっている場合には、テールコントロールロッドの長さとサーボホーンの角度を微調整してください。



⑩バッテリーのコネクターを外し、機体 (ヘリコプター) 側の電源をオフにしてください。

⑪プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を -50% に戻してください。



⑫再度バッテリーを接続し、ジャイロのイニシャル動作確認を行ってください。
機体を傾け、各舵の制御方向が正しい事を確認してください。
※動作方向が逆の場合には TAGS MINI 取扱説明書をご覧いただき、設定をご確認ください。

イニシャル動作　アンプにバッテリーを接続した際、スワッシュプレートがゆっくりと上下に動き、その後ラダーサーボが素早く動く事でイニシャル動作が完了します。

⑬各スティックの動作確認を行ってください。

以上でジャイロの設定は終了です。バッテリーを取り外してください。

⑭プロポのデータシートを参照して各項目に数値を入力してください。

NEX FBL E6 S50 with TAGS MINI 3 AXIS GYRO SYSTEM

JR CCPM 140°

DATA SHEET

Servos and Gyro
Swash Servo : FBL-DS11
Rudder Servo : DS3500G
GYRO : TAGS MINI

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	GEAR	PIT.	AUX2	AUX3
REVERSE SW	REV · (NORM)	REV · (NORM)	REV · (NORM)	(REV) · NORM	REV · (NORM)	(REV) · NORM	REV · NORM	REV · NORM
SUB TRIM	0	0	0	0	0	0	0	0
TRAVEL ADJUST	H100% L100%	L100% R100%	D100% U100%	L150% R150%	+100% -100%	H100% L100%	+100% -100%	+100% -100%
FAIL SAFE	ON							

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	HOV.PITCH	HOV.THRO
TRIM STEP	2	1	1	1	4	4

			AILE	ELEV	RUDD
Dual-Rate · EXP	POS0	D/R	50	50	100
			50	50	100
		EXP	+20	+20	+40
			+20	+20	+40
	POS1	D/R	80	80	80
			80	80	80
		EXP	+10	+10	+20
			+10	+10	+20
	POS2	D/R	100	100	100
			100	100	100
		EXP	+10	+10	+20
			+10	+10	+20
	AUTO	NORM	0	0	0
		ST-1	1	1	1
		ST-2	2	2	2
		HOLD	1	1	1

SWASH MIX	TYPE	1S · 2S180° · 3S120° · (3S140°) · 3S90° · 4S90°		
	GAIN	AILE	+50 %	
		ELEV	+50 %	
		PITCH	-45～-50 %	
	EXP	(NH) ACT		
Gyro SENS	AILE D/R · ELEV D/R · RUDD D/R · FMOD SW · (AUTO)	Channel	(GEAR)	AUX2
		TYPE	NORMAL · (T.LOCK)	NORMAL · T.LOCK
		NORM	(N) T 80 %	N · T %
		ST-1(Pos1)	N (T) 80 %	N · T %
		ST-2(Pos2)	N (T) 80 %	N · T %
		HOLD	(N) T 80 %	N · T %

FM DELAY	
	THRO
NORM	INH
ST1	3.0s
ST2	3.0s

※スロットルディレイ機能(FM DELAY)のあるプロポをお使いの場合には、機能をオンにしてください。

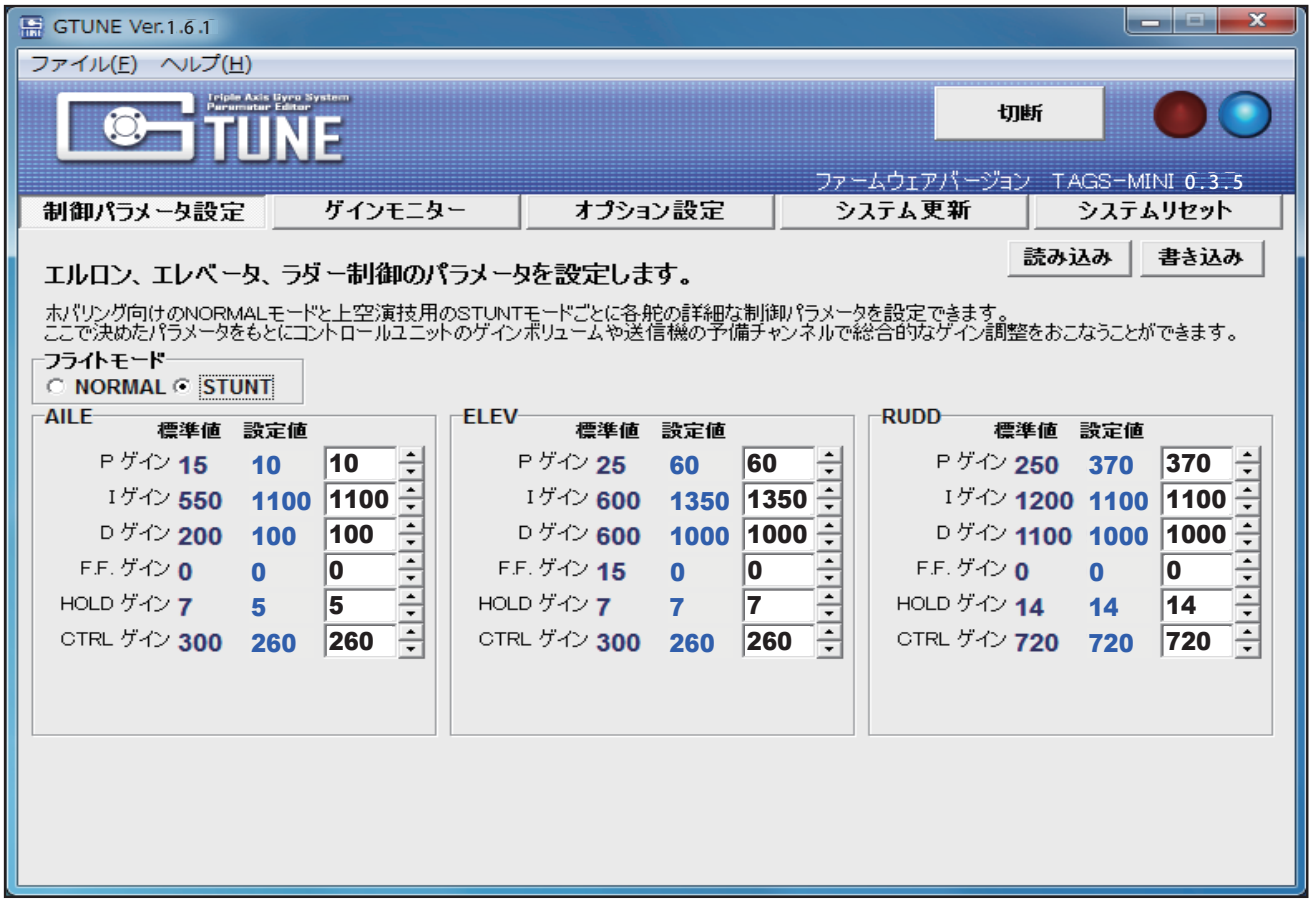
		EXP		L	1	2	3	H
THRO Curve	NORM	OFF · (ON)	IN OUT	0 0	6 50	94 66		100 100
	ST-1	OFF · (ON)	IN OUT	0 80				0 80
	ST-2	OFF · (ON)	IN OUT	0 85				100 85
PITCH Curve	NORM	OFF · (ON)	IN OUT	0 30	10 53	90 85		100 95
	ST-1	OFF · (ON)	IN OUT	0 15	50 56			100 90
	ST-2	OFF · (ON)	IN OUT	0 5	8 26	50 50	93 80	100 95

ローター回転の目安(rpm)	
T11	T12
1,900	2,100
2,600	2,700
2,700	2,800

※ TAGS MINI 付きモデルは、下記の専用パラメーターが設定済みです。

ノーマル

スタント



MEMO

Fly, and catch the sky with JR!

JR PROPO®

WWW.JRPROPO.CO.JP

July. 2015
NEX E6 550 プロポ設定マニュアル 2 版

改良のため、製品及びマニュアルの内容について、予告なく変更する場合があります。